

中勘助文学記念館顕彰事業

# 中勘助文学講演会

その壺

## 物語はこうして生まれた

～中勘助のインド三部作とその登場人物モデル～

日時 平成25年12月14日(土)

午後2時～3時30分 (受付 午後1時30分～)

場所 藁科生涯学習センター 2階ホール



その式

## 中勘助と羽鳥のうた

日時 平成26年1月25日(土)

午後1時～3時 (受付 午後0時30分～)

場所 中勘助文学記念館

詳細は裏面をご覧ください

# 中勘助文学講演会

## その壱

## 物語はこうして生まれた ～中勘助のインド三部作とその登場人物モデル～

静岡市には中勘助が所有していた書籍や原稿が多数寄贈されています。

その中には中勘助本人による書き込みが多く残され、執筆や編纂の際の様子がうかがえます。

本講演ではその一部を公開し、中勘助作品とその登場人物がどのようにして生まれたのかを探ります。

インド三部作…「堤婆達多」<sup>ていぼだつた</sup>、「犬」<sup>いぬ</sup>、「菩提樹の陰」<sup>ぼだいじゆかげ</sup>

|        |  |    |              |
|--------|--|----|--------------|
| 日時     | 平成25年12月14日(土) 午後2時～3時30分 (受付 午後1時30分～)  |    |              |
| 会場     | 薬科生涯学習センター 2階ホール (静岡市葵区羽鳥本町5-9)<br>アクセス：しずてつジャストライン 薬科線「薬科学習センター」下車<br>駐車場の数に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。 |    |              |
| 参加費    | 無料   | 対象 | どなたでも(定員80名) |
| 講師     | きうち ひでみ<br>木内 英実 (小田原女子短期大学保育学科准教授)  |    |              |
| 申し込み方法 | 平成25年11月26日(火)午前8時より静岡市コールセンター(054-200-4894)へ<br>電話にてお申し込みください。(先着順)   |    |              |

## その弐

## 中勘助と羽鳥のうた

中勘助は羽鳥で過ごした日々の思いを、多くの詩や短歌、俳句として残しました。

この読書会では、羽鳥に関する作品について、中勘助と親交のあった奥山氏が解説します。

|        |   |    |              |
|--------|---|----|--------------|
| 日時     | 平成26年1月25日(土) 午後1時～3時 (受付 午後0時30分～)   |    |              |
| 会場     | 中勘助文学記念館 (静岡市葵区新聞1089-120)<br>アクセス：しずてつジャストライン 薬科線「見性寺前」下車2分<br>駐車場の数に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。                       |    |              |
| 参加費    | 無料  | 対象 | どなたでも(定員30名) |
| 講師     | おくやま かずこ<br>奥山 和子 (文筆家、羽鳥在住)  |    |              |
| 申し込み方法 | 平成26年1月8日(水)までに往復ハガキに、催事名、住所、電話番号、全員の氏名(ふりがな)、返信用宛名を記入の上、下記までお申込みください。(多数抽選)<br><送付先> 〒420-0857 静岡市葵区御幸町4番地の1 静岡市文化振興財団 事務局 |    |              |



### 中 勘助 (1885-1965)

小説「銀の匙」で知られる中勘助は、昭和18年、58歳の時に療養のため東京から旧服織村(現在の葵区新聞、羽鳥付近)へ移り、4年半を過ごしました。村の自然や村人とのふれあいはその後の作家活動に大きな影響を与え、帰京後も村人との交流は続きました。

静岡市は、勘助が住んだ旧前田邸を中勘助文学記念館として公開しています。

<中勘助文学記念館>

入場料:無料 開館時間:午前10時～午後5時

休館日:月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土・日曜日を除く)、年末年始(12月26日～1月6日)

ホームページ [http://www.city.shizuoka.jp/deps/bunka/bunkazai\\_hogo\\_nakakan\\_index.htm](http://www.city.shizuoka.jp/deps/bunka/bunkazai_hogo_nakakan_index.htm)

主催:静岡市

企画・制作・お問い合わせ:(公財)静岡市文化振興財団 054-255-4746